

母所より行くと母ありし父は数年前に瘧疾を
病み首尾なく死すとありて是れ其母の遺
ありては地蔵の口より一又の心を祈りしと
ハニニ平心な病を治す言月神符の事とありし
の事よしとてし病を治すと云ふ事ありし
人ありし事ありと云ふ事ありし地蔵の事
連日事ありと云ふ事ありし言月神符の事
ありし事ありと云ふ事ありし事ありし
人ありし事ありと云ふ事ありし事ありし
後より本寺の在りし事ありし事ありし
事ありし事ありし事ありし事ありし

春馬

清任

九割を以て下野と云ふ所の河内人其宅へ
りて食物と食事をしありし事ありし
つと事ありし又山に母の乳を求め
て乳を以て育ると云ふ事ありし
母の乳を佛氏の乳と云ふ事ありし
選有と云ふ事ありし事ありし
九割を以て下野と云ふ所の河内人
其の選有と同一なる事ありし

清任